

北九州高齢者薬物療法研究会 設立記念講演会

医師と薬剤師が協働して、地域で取り組むポリファーマシー対策

日時：2017年4月22日（土）
15:00～18:00

会場：JCHO九州病院 別館4F講堂
北九州市八幡西区岸の浦1丁目8-1

参加費：1000円（資料代込）

講演 1

「地域完結型医療におけるポリファーマシー対策」
～宝塚市の取り組み～

演者 **吉岡 睦展** 先生
宝塚市立病院薬剤部主幹

講演 2

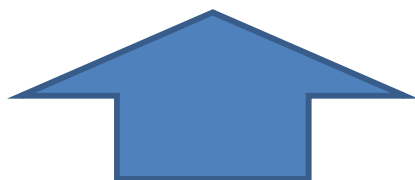
「ポリファーマシーについて薬剤師に期待したいこと」

演者 **徳田 安春** 先生
総合診療医学教育研究所代表取締役

主催：北九州高齢者薬物療法研究会
共催：公益社団法人 北九州市八幡医師会
公益社団法人 八幡薬剤師会
福岡県病院薬剤師会
洞薬会（北九州地区勤務薬剤師会）
武田テバファーマ株式会社

事務局：JCHO九州病院薬剤部内
担当：小倉、吉国
TEL:093-641-5111(代)

※日本医師会生涯教育講座（単位申請中）
※日病薬病院薬学認定薬剤師制度研修（Ⅲ-2）1単位
※日本薬剤師研修センター（研修単位申請中）



参加申し込みFAX番号

093 - 661 - 1066 (八幡薬剤師会)

職種	所属	氏名
例) 医師	九州クリニック	八幡 良子

お申し込みは4月14日(金)までをお願いします。

(ご挨拶)

急速に進む少子高齢化に対応するため、2025年を目途に医療提供体制の改革が行われています。高齢者は多くの疾患を抱えているため、今後医療・介護のいずれにおいても適切な薬物治療に対するニーズがさらに高まります。

今回、医師と保険薬局薬剤師と病院薬剤師が世話人となって、地域における高齢者薬物療法について考える研究会を立ち上げました。年に2回の講演会に加え、全員参加型のセミナーの開催を企画しています。1施設でできないことも地域全体で取り組むことで、より効果的な取り組みが可能となります。

そして、来る4月22日(土)には「医師と薬剤師が協働して、地域で取り組むポリファーマシー対策」というテーマで設立記念講演会を開催します。

特別講演の講師として、ポリファーマシーに関する領域では我が国における第一人者であり、総合診療医としてNHK「ドクターG」などでも有名な徳田安春先生、そして、地域全体で共通したフォームでの患者情報提供書を作るなど、地域でポリファーマシー対策に取り組まれている宝塚市立病院薬剤部の吉岡陸展先生の2名の先生をお招きします。

ポリファーマシー対策は、現在高齢者医療において最も関心の高いテーマのひとつでもあり、また全国各地でご講演をされている極めてご高名な先生だけに、是非多くの方の参加をお待ちしています。

世話人代表 JCHO九州病院薬剤部長 末松 文博